

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

| | | | | | |
|------|----------------|-----|-------|-----------|--|
| 法人名 | エフビー介護サービス株式会社 | 代表者 | 柳澤 美穂 | 法人・事業所の特徴 | 『地域密着、24時間・365日、すぐやる、必ずやる、できるまでやる、すべては利用者様のために』この言葉と共にオンリーワンのサービスをお届けします。小規模多機能には〈通い〉〈訪問〉〈泊まり〉が全てそろっています。利用者様の容態や希望に応じて3種類の介護サービスを24時間・365日の体制で、柔軟に組み合わせでご提供します。 |
| 事業所名 | あったかほ一む藤井 | 管理者 | 針生 宗幸 | | |

| 出席者 | 市町村職員 | 知見を有するもの | 地域住民・地域団体 | 利用者 | 利用者家族 | 地域包括支援センター | 近隣事業所 | 事業所職員 | その他 | 合計 |
|-----|-------|----------|-----------|-----|-------|------------|-------|-------|-----|----|
| | 1人 | 人 | 4人 | 人 | 人 | 1人 | 人 | 1人 | 人 | 7人 |

| 項目 | 前回の改善計画 | 前回の改善計画に対する取組み・結果 | 意見 | 今回の改善計画 |
|-------------------------|---|--|--|---|
| A. 事業所自己評価の確認 | 本人やご家族、介護者の小規模多機能の理解を深めていただく機会を作る。業務の見直しを行い、情報を共有できる時間を作っていく。 | 随時ご相談（お問い合わせ）対応に努め、積極的に事業所内のご案内を行った。朝礼での情報共有を主に、チームコミュニケーションを強化した。 | 協力し合って、熱心に取り組んでいる様子が良く分かる。 藤井通信に、取り組み状況が詳しく載せてあり、とても好感が持てる。 | 地域住民の方々に小規模多機能の理解を深めていただく為に、地域行事へ積極的に参加する。又、回覧板で事業所通信を回していただく。“地域とともに”の意識を継続運営。 |
| B. 事業所のしつらえ・環境 | 一定の満足いくレベルに達していますので、改善計画は作成致しません。 | あったかほ一むさんは、あったかいですね。と御言葉を頂戴する機会が多かった。環境整備を継続し、マスクの下でも笑顔で接した。 | 笑い声があちこちから聞こえ、居心地がいい。 周りが静かなので落ち着いて生活できそう。 | 事業所の前が通学路となっております。こども110番の家や、町探検のルート等、地域のお役に立てる役割があるか検討。 |
| C. 事業所と地域のかかわり | 感染症が収束しましたら、認知症カフェの再開、周知活動の再開をして、小規模多機能を地域の方に知っていただく。 | コロナ5類に伴い、認知症カフェに何わせていただいたり、地域行事には積極的に参加した。 | 地域の方々には、是非足を運んでご自分の目で利用状況・施設設備を見ていただきたい。イベント等、一緒に楽しめたら身近になると思う。 | 利用者様がお住まいの地区の民生委員さんとの繋がりも意識。地域資源がどこにあるかを常に探しながら運営。 |
| D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み | 感染症が収束しましたら、地域の行事やイベントへの参加を積極的に行っていく。 | 大人数が集まる場所でのイベント参加は見合わせているものの、屋外ではコロナ感染のリスクも低くなる為、積極的に参加した。 | 認知症カフェ等に利用者様をお連れし小物制作をしたり、他の事業所や近隣の方との交流が図れていると思う。地域に根ざしていきたいという想いをくみ取ることができる。 | 送迎時等、緑のエプロンをつけた職員にお声を掛けてくださる地域住民の方もおられます。ご近所さんとの繋がりを、笑顔のご挨拶で積極的に図ります。 |
| E. 運営推進会議を活かした取組み | 今後も参加メンバーについての見直しを行い、より多くの方に参加していただけるよう働きかけていく。 | 対面での開催が再開とより、皆様とお話させていただける機会をいただけるようになった。民生委員さんの参加も、1人→2人となった現状。 | 対面での会議もできるようになったので、今後は更に様々な立場の方から、ざっくばらんに意見を出し合えると良いと思う。 意見や考えを得られる場として活用。 | 運営推進会議のメンバー・会議内容の検討。皆様のご意見を運営に活かし、よりオープンな事業所運営ができるよう努める。 |
| F. 事業所の防災・災害対策 | 前回同様、水害時や地震を想定した訓練の開催を目標にする。 | コロナ5類に伴い、消防署員の立ち合いのもと、消火・避難訓練を実施。地震想定での訓練は実施したが、水害想定は行わなかった。 | 事業所の防災訓練に自治会として参加できればと思う。 水害時を想定した訓練は、平屋建ての場合は実施しづらいと思う。 (高い場所へ避難が理想の為) | 避難訓練の内容を工夫（避難ルート変更等）する。又、自治会にもご参加いただき日頃から緊急時対応に備える。 |

